

団体名

岡山混声合唱団

代表者 団長 片山康雄

副団長 原田一郎 記載者

所在地(市区町村名のみ)

岡山市北区

活動目的

創立65周年に当り、当団の歩みを集大成する記念の演奏会として、「歌曲の王」シューベルトの生涯最後のミサ曲第6番変ホ長調全曲を、広く公募する一般団員を

団体の紹介

含め、地元オーケストラの協演を得て演奏し、地方文化の振興に資する。

昭和22年5月、戦後の荒廃した世相の中から、NHK岡山放送合唱団として、合唱を求めて誕生し、内外の名曲を継ぎ続け、昭和44年、岡山混声合唱団と改称して、その伝統を継承し、岡山で最も古い歴史を誇る合唱団です。平成に入ると台中(台湾)、洛陽(中国)、アマリア(スペイン)に国際交流も体験してきました。平成9年から毎年「お祭りin岡山」に出演してシンソング歌い、平成20年からは「ふれあいコンサート」として福祉施設等を訪問して童謡唱歌を主に演奏会を開いています。現在30歳台から70歳台までの団員が「楽しいハーモニーで楽しい」を合言葉に、毎週水曜日、18:30~20:30、毎月第4日曜日、10:30~16:30、毎週延べ約150時間、蓮昌寺で練習しています。5年ごとの記念演奏会を避けてみず、60周年(26平成26年11月17日)に「スターバートン」55・(27・28年11月25日)「ミサ・グロリア」50・(29・30年11月17日)「聖ルチア」55・(31・32年11月25日)「グロリア」40・(26昭和51年12月2日)「ミサ・グロリア」

助成を受けての活動内容

事業名:

岡山混声合唱団 創立65周年 記念演奏会

日時:

平成23年11月20日(日) 13:00 開場 14:00 開演 15:55 終演

会場:

岡山シンフォニーホール

参加者:

入場者 1350人 出演者 126人 スタッフ 13人

総事業費:

5,213,902円

曲目: フランツ シューベルト 「ロザムンデ序曲 D644」 (約10分) 作曲 Franz Schubert

出演: 「ミサ曲第6番変ホ長調 D950」 Messe in Es (全曲約62分)

指揮: 片山康雄

合唱: 岡山混声合唱団

(公募団員を 含む出演 77名)

独唱: ソプラノ 真田昌世

メゾソプラノ 伊藤宏恵

テノール 田中誠

テノール 松本敏雄

バソーン 伊藤正紀 (5名)

管弦楽: 岡山フィルハーモニック管弦楽団 (43名)

キリエ Kyrie C O  
グロリア Gloria C O  
クレド C S O  
サンクトゥス Sanctus C S O  
ベネディクトゥス Benedictus C S O  
アグニス デイ Agnus Dei C S O  
尚アンコール曲は ヴェルディ作曲 歌劇「椿姫」より 「乾杯の歌」(約3分)

助成を受けての成果

総勢約80名の団員がほぼ2年をかけて練習した成果として、5名のソリスト、43名の地元オーケストラ(今年創立20周年に当り 岡山フィルハーモニック管弦楽団)の共演を得て感動的に演奏ができました。このミサ曲の全曲演奏は岡山初演であり、岡山混65周年を飾る演奏会として、大勢の来客から好評が寄せられました。助成に更めて感謝申し上げます。

今後の活動の課題点

来年に向けて、定例の練習を続けています。平成24年の4月には「第6回ふれあいコンサート」を検討中です。6月10日(日)に「岡山県合唱フェスティバル」に参加。7月に「祭りin岡山2」に出演を予定。10月28日(日)に「第66回定期演奏会」(市民文化ホール)を主催。11月18日(日)に「第66回定期演奏会」(市民文化ホール)を主催。11月23日(日)に「桃太郎少年合唱団創立50周年」に賛助出演など 目白押しです。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

〒700-0015 岡山市北区京山一丁目12-2 (TEL 086-252-0986) 副団長 原田一郎 まで 携帯 090-7778-1421

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可) 写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。